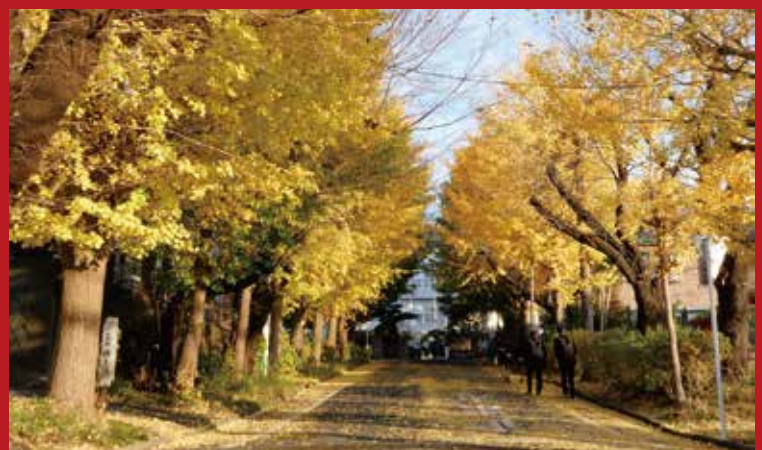




令和8年度 学校案内 神奈川県立厚木高等学校



校長挨拶

明治35年（1902年）、戸室の丘に開校した神奈川県立第三中学校に端を発する厚木高校は、開校当初からの質実剛健の校風と、智仁勇の三徳を象徴する三剣の校章のもと、県央の雄として120余年にわたり、多くの有為な才能を社会に輩出してまいりました。

本校は豊かな人間性と公正な判断力を有する、自主的で責任感の強い、また人と積極的にかかわることのできる逞しい人材の育成を目指し、その歴史にさらに輝かしいページを重ねるべく、日々教育活動の充実に努めています。

現在は、三期目となるスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、また神奈川県学力向上進学重点校に指定される中で、不確実性の時代であるこれからの世界を拓くリーダーに求められる*STEAM教育を推進し、より高い目標を定め、希望する進路の実現を支援し、幅広く深い知識とそれらを活用して主体的に課題解決に取り組む人を育てます。

高校時代は、人生を自ら歩み出す非常に大切な時間です。厚木高校では皆さん自身の、その人生の最良のスタートを、全職員が全力でサポートをします。

校長 八田 直昭

*STEAM教育 Science、Technology、Engineering、Liberal Arts、Mathematics、を中心に横断的活用的に学ぶ新しい学び。

厚木高校のグランドデザイン

学力向上進学重点校

スーパーサイエンスハイスクール

将来の日本や国際社会でリーダーとして活躍できる高い資質・能力を持った人材を育成する

主体的・対話的で深い学び

生徒が主体的に取り組む授業の実践

国公立大学、難関私立大学進学を叶える授業の実践

探究活動

課題を発見し、それを解決する探究力の育成
プレゼンテーション能力の育成

グローバル教育

実用英語技能検定受験など4技能向上推進
留学生受入、姉妹校交流、語学研修



探究活動成果発表会のようす

伝統を育むキャンパス



野球場とサッカーコートが同時展開できるグラウンド



日時計

正門付近より望む



野球場

サッカーコート

部室 (1) (第1戸陵会館) 部室 (2) (第2戸陵会館)

球技場 (テニス)

体育館 (新)

体育館 (旧)

物置

柔剣道場

プール

球技場 (テニス)

自転車置場

校舎 (2棟)

池

弓道場

陸上

防災備蓄倉庫

球技場 (テニス)

校舎 (3棟)

校舎 (1棟)

玄関

正門

バス停

歩道橋

昇降口

自転車置場

通用門

防犯灯



中庭の池



開校をこの地に決めた井戸 (跡)



校歌の碑

教育課程 (令和8年度入学生)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語 ₂	言語文化 ₂	地理総合 ₂	公共 ₂					数学 ₄ I			数学 ₂ A	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂	サイエンスA ₂
2年	論理国語 ₂	古典探究 ₃	歴史総合 ₃						数学 ₃ II	サイエンスA ₂	化学 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃	生物 ₃
3年 文系	論理国語 ₂	文学国語 ₂	古典探究 ₃						☆日本史探究 世界史探究 ₆	☆地理探究 ₂	数学 ₂ II	体育 ₃	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄	英語コミュニケーションIII ₄
3年 理系	論理国語 ₃	☆地理探究 ₂	☆数学II ₅	☆数学III ₅					化学 ₃	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄	生物 ₄

- 2.5などは科目の単位数を表します。
- ☆印の科目からそれぞれ1科目を選択します。
- ◆はSSHに係る学校設定科目です。
- 3年文系の必修選択「国語表現、世界史特講*、日本史特講*、数学B、論理・表現II」から1科目を選択します。*は学校設定科目。
- ◇数学Cは数学III履修者の必修科目です。
- 上記の科目以外に、夏休みを中心に希望者を対象に開講する短期集中講座「SSセミナーP・C・B・G(各1単位)」があります。(詳しくはp.3)
- 教育課程は変更されることがあります。

日課表 (通常時程)

SHR	8:45 ~ 8:55	昼休み	12:30 ~ 13:15
1校時	8:55 ~ 10:00	4校時	13:15 ~ 14:20
2校時	10:10 ~ 11:15	5校時	14:30 ~ 15:35
3校時	11:25 ~ 12:30	SHR・清掃	15:35 ~ 15:50

※1年間で4つの週に分け、前期はA週とB週、後期はC週とD週を置きます。毎週月曜日は14:30 ~ 15:20にLHRが設定されています。

●思考力・判断力・表現力を磨く、主体的・対話的で深い学び

「思考を活性化する」授業を行います。説明を聴いて知識を学ぶことで終わらせず、実際にやってみて考える、意見を出し合って考える、自分のことばで情報をまとめ直して考える、応用問題に取り組んで考える、などいろいろな活動を授業で行っています。学校でなければできない学習と言い換えてもいいでしょう。また、日本語だけでなく、英語を用いた言語表現力の涵養にも力を入れています。

●基礎を身に付け、発展的な内容も扱う「密度の濃い65分授業」

1コマ65分の授業を1日5コマ行います。65分のなかで、毎週の小テスト、前回の復習、簡潔な説明、ペアワーク・グループワーク、応用演習など様々な内容がテンポよく展開していきます。基礎事項を学んだらそれを実際に使って身に付ける、発展的な内容を扱って質を高める、という充実した授業がスピード感溢れる展開で行われます。教科書だけでなく、難関国公立大学受験に対応できる、質量ともに充実した教材を使用します。また、校内WiFi環境を利用してスマートフォン等も授業で効果的に活用しています（BYOD※の活用）。 ※Bring Your Own Device



文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクール

令和7年にスーパーサイエンスハイスクール第Ⅲ期に指定されました。H25年から続くSSH第Ⅰ期・第Ⅱ期指定期間のノウハウを踏まえ、高度な理数学習及び探究活動に取り組める環境を整え、生徒の独創的な創造力を高めます。また、国内外に成果を発信するための豊かな表現力を養い、国際感覚を備えた科学技術系人材の育成を目指します。

●キャリア形成に繋がる主体的な探究活動を行う科目『ヴェリタス』

【探究活動の基礎】ヴェリタスⅠ・エンジニアリングⅠ

研究倫理、実験デザイン、データ分析、思考力の育成など、探究するための心構えや手法などを体験的に学びます。

校内外での活躍



【探究活動の実践】ヴェリタスⅡAⅡB

自然や社会を見つめて課題を発見し、探究活動に取り組みます。希望者は各種学会等、校外で発表を実施します。（例；日本植物学会、日本分子生物学会、日本水産学会、京都大学ポスターセッション）



【探究活動の深化】ヴェリタスⅢAⅢB・エンジニアリングⅡ

進路を見据えて専門性を高め、高度な探究活動に取り組みます。研究の成果をまとめ、社会に発信します。（例；生物学オリンピック、化学オリンピック）

●探究したいチャレンジしたい気持ちを全力でサポート

厚木高校の生徒の積極的なチャレンジ精神をサポートします。

令和7年度：科学の甲子園 参加24チーム（総合8位）、東京農大SDGsコンテスト、WXBC版ジュニアセッション、STEM girl～中高生のための理系女子 mixer～、Innovative Science Festa（OIST、琉球大、琉球高校）、Grass Roots Innovator Festival in Kanagawa、WPIシンポジウム（KEK WPI-QUP）、女子高校生向け理学探究活動推進事業 COCOURS-R（主催：京都大学）、Supercomputing Contest 2025、情報オリンピック など。

●SSセミナー（P・C・B・G）、Science Eye（P・C・B・M）、SS研究室

SSH独自のカリキュラムや部活動が充実しています。SSセミナーでは、物理分野（P）、化学分野（C）、生物分野（B）、地学分野（G）の4コースがあり、大学や研究機関において、普段の高校生活では得られない経験を放課後や休日を使って受講します。Science Eyeでは、一般的な「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「数学B・数学C」の授業をSSH専用カリキュラムによって教科書の枠を超えた深い学びの実践に取り組みます。SS研究室は放課後に研究活動を行う場です。充実した実験環境で、高度な探究活動に取り組むことができます。SS研究室として校外の研究発表会に参加することもあります。

● グローバルリーダー育成プログラム

日々の授業や課外活動を通して、日英両言語によるプレゼンテーション能力、ディスカッション能力やライティング能力を育成し、主体的、論理的に世界に発信する力を高めます。豊富な国際交流の機会を設け、生徒の国際感覚養い、将来世界で活躍できる人材を育成します。

・主な国際交流の機会

①AIC (Atsugi International Club)

国際交流や語学研修を企画・運営する生徒主体の組織です。完全有志であるため、生徒はそれぞれの学校生活のスタイルに合わせて参加しています。即興型英語ディベート大会（令和7年度 神奈川県5位、エキシビションディベーター賞受賞）や模擬国連大会（令和6年度全国大会本選出場）にも参加しています。

②留学生の受入と交流

日本を訪問する海外校との交流や長期留学生や短期留学生の受入を進め、日常の学校生活で国際交流を行っています。

③オンライン国際交流

ICTを活用して海外校とのオンライン交流を実施し、国際交流の推進と英語コミュニケーション能力の育成を目指しています。

④国際共同探究

希望者が海外の高校生チームと組んで1年間、共同研究に取り組んでいます。ミーティングや研究発表はすべて英語で行います。

⑤国内語学研修の実施

年に2回、校内語学研修とブリティッシュヒルズ語学研修（福島県）を実施し、実践的な英語コミュニケーションに挑戦できる環境を提供しています。

●様々なチャレンジ体験をサポート

令和7年度： 神奈川県高等学校英語スピーチコンテスト 一般部門・神奈川県1位 関東大会出場
アジア太平洋情報オリンピック 文部科学大臣特別賞
国際共同研究（オーストラリア・タイ・トルコ）計12名参加
ボランティア活動（輪島復興朝市・チャリティーフリマ）



英語スピーチコンテスト



ボランティア



模擬国連



PDA即興型英語ディベート大会

●アメリカ・ニュージーランド 個々の希望を叶える2コースの海外研修



アメリカ海外研修「姉妹校エレノア・ルーズベルト高校」訪問

現地の生徒宅にホームステイし、研究発表会に参加します。現地の高校生との交流だけでなく、現地大学（メリーランド大学等）や研究施設（NASA等）へ訪問し、科学分野で国際的に活躍する素地を養います。

ニュージーランド海外研修

「多文化主義」を採用するニュージーランドでの滞在を通して、異文化理解力・コミュニケーション能力の向上を目指すとともに、南半球ならではの生活文化や自然に触れ、チャレンジ精神、主体性を育成します。



学校行事

●戸陵祭



戸陵祭は先生方や地域の方々、そして保護者の皆様の協力を得て生徒が一丸となることでこれまで伝統を重ねてきました。

戸陵祭の時にはメリハリを持ち、一度勉強を忘れ、全力で行事に取り組むことで私たち厚木高校生は、一生に何度かしか経験できない最高の思い出を作ることができていると思います！！

この行事に関わってくださる全ての方にとって、この時間が素敵な思い出になることを願っています。

令和7年度戸陵祭執行委員長 中山 慶音

■体育部門



伝統ある厚木高校の「戸陵祭」は、生徒が全力で取り組み素晴らしい思い出を作る一大イベントです。体育部門では、4連合が三冠を目指してダンスや競技に全力を注ぎ、学年を超えて団結します。文化部門では、クラスや部活など多彩な団体が個性を活かして一致団結し、それぞれの学年やクラスの個性が出て、全員で盛り上がることができます！

令和7年度戸陵祭体育部門本部ユニット長 永石 光絆

■文化部門



戸陵祭文化部門は、1～3年生のHRをはじめ、部活動・委員会・有志団体などの団体が準備を重ね、厚高全体が一丸となって盛り上がる最高のイベントです。

各団体の企画はもちろん、中庭ステージでのパフォーマンスや後夜祭など文化部門ならではの催しも盛りだくさんです！誰もが楽しめること間違いなし！

令和7年度戸陵祭文化部門本部ユニット長 金子 蘭丸



●修学旅行

2学年では12月に修学旅行で沖縄へ行きます。



●駅伝大会

1・2年全クラス参加で12月に行われます。厚木高校伝統のマラソン大会を引き継いだ体育行事です。各クラスの代表選手が駅伝方式でタスキをつなぎ、日頃の鍛錬の成果とクラスの団結力で校内順位を競い大いに盛り上がります。



●球技大会

1・2年全クラス参加で3月に行われる最後のイベントです。種目は全部で7種、クラスが一致団結して勝利を目指し、クラスを越えて応援しあう充実した大会です。



●生徒会

厚木高校にはここでしか体験できないイベントがたくさんあります。

部活、行事以外にもヴェリタスや語学研修など様々で、自分が思ってもみなかった分野に興味がわくことがあったり、多くの選択肢から自分の能力を最大限高めることができます。文系理系に関わらずいろんな経験をしたい人、新しい事にどんどん挑戦したい人にはまさにぴったりの学校だと思います！



生徒会長 岩本 佳奈



令和8年度 部員数一覧表

部・同好会名	部員数			部・同好会名	部員数		
	男子	女子	合計		男子	女子	合計
陸上競技	47	15	62	美術	3	28	31
水泳	17	6	23	写真	29	28	57
バレーボール	28	17	45	演劇	6	4	10
バスケットボール	31	12	43	吹奏楽	39	77	116
ソフトテニス	34	11	45	茶華道	0	24	24
器械体操	10	11	21	文芸	5	6	11
バドミントン	56	27	83	英語	4	5	9
サッカー	43	0	43	囲碁・将棋	9	0	9
卓球	26	8	34	軽音楽	18	16	34
剣道	10	10	20	園芸	1	6	7
柔道	6	1	7	新聞	9	15	24
山岳	21	3	24	物理化学	26	1	27
弓道	21	25	46	音楽	4	18	22
テニス	30	27	57	アコースティックギター	32	50	82
硬式野球	28	5	33	S S 研	9	1	10
ダンスドリル	0	20	20	A I C 同好会	6	22	28
				クイズ研究同好会	21	11	32
				AVEG(厚木ボランティア向上グループ)	8	27	35
合 計	408	198	606	合 計	229	339	568



【野球部（マネージャー） 石崎 希実さん】

厚木高校は、ひとりひとりが目標に向かって努力し成長することができる場所です。

私は硬式野球部でマネージャーとして活動しています。時間や体力面でハードな部分も多くありますが、かげがえのない仲間とベスト16を目指して切磋琢磨しあう日々はとても充実しています。選手のために何ができるか試行錯誤する過程は、自分を大きく成長させてくれたと思います。

私が部活と勉強の両立で意識していることは、「これだけは絶対」というルーティンを作ることです。「電車内は英単語、帰宅後は数学〇ページ」など細かく決めておくことでやるべきことが明確になり、限られた時間でも今後に向けて着実に積み重ねができます。

私は厚木高校に入り、ひとりひとりの目標の高さと強い実現意欲に驚きました。部活動やヴェリタスに始まり、将来の夢まで、全員が目標に向かって熱心に取り組む姿から日々刺激を受けています。

ぜひ、一緒に厚木高校で充実した3年間を過ごしましょう！



令和 8 年度 部活動大会実績 等

部活動名	活動日、実績など	
陸上競技	月火水金（放課後） 土（主に競技場での練習）	※大会等で活動日が変更になる場合もあります。
柔道	月水木金土	
硬式野球	月火水金＋休日・祝日	第107回全国高等学校野球選手権神奈川大会第3回戦進出
器械体操	月火水金土	令和7年度北相地区秋季体操競技選手権大会 男子個人総合 優勝 同第2位 同第3位
水泳	活動日は火～土で、日・月は基本的にoff。	第63回神奈川県高等学校総合体育大会（県総体）男子4×200mフリーリレー予選12位 女子4×100mメドレーリレー出場 など 第8回神奈川県高等学校新人水泳競技大会（県新人）女子200m 個人メドレー決勝進出 第7位 入賞 男子100m×4メドレーリレー 第13位 女子100m×4メドレーリレー 第13位 など 第53回北相地区高等学校水泳競技大会（地区大会）男子総合2位 女子総合6位 第10回北相地区高等学校水泳選手権大会（地区新人）男子総合優勝 女子総合3位 令和7年度全国高校総体県予選北支部予選ブロック決勝進出 令和7年度北相地区冬季大会ブロック準優勝 令和7年度KBリーグ5部C優勝
バスケットボール（男）	月火水金土日	
バスケットボール（女）	月水木金土	
バレーボール（男）	日火水金土	令和7年度神奈川県高等学校バレーボール新人大会5位（県ベスト8）、 北相地区高等学校バレーボール冬季大会ブロック優勝、北相地区高等学校バレーボール秋季大会5位
バレーボール（女）	月火水金土AM日PM	第63回神奈川県高等学校総合体育大会・令和7年度全国高等学校総合体育大会 バレーボール競技神奈川県予選会兼第79回 国民スポーツ大会少年の部選手選考会 ベスト32 第31回神奈川県高等学校バレーボール男女選手権大会兼第78回全日本バ レーボール高等学校選手権大会神奈川県予選会 ベスト32 令和7年度 神奈川県高等学校バレーボール新人大会 ベスト32
サッカー	火水木金土日（どちらか）	令和7年度全国高校総体神奈川県一次予選ブロック決勝進出 令和7年度全国選手権神奈川県一次予選ブロック決勝進出
ソフトテニス（男）	平日・月水木金放課後、 土日・どちらか半日活動。	関東予選個人 県ベスト128 関東予選団体 県ベスト32 インハイ予選個人 県ベスト128 インハイ予選団体 県ベスト32 県選手権ダブルスの部 県ベスト64 新人個人 県ベスト128 新人団体 県ベスト32 県選手権シングルの部 Gブロック予選 5位、6位 2名入賞
ソフトテニス（女）	火曜～土曜（土曜は午前）	令和7年度 神奈川県高等学校ソフトテニス新人大会 神奈川県予選会 ベスト32 令和7年度 神奈川県高校総体ソフトテニス大会 神奈川県予選会 ベスト32
卓球	月火水金土（日）	関東県予選男子団体県16、インターハイ県予選男子団体県16 夏季北相大会男子団体3位、シングル男子優勝 冬季北相大会男子団体優勝、シングル男子優勝、シングル女子ベスト8
剣道	月水木金土	
弓道	月火水金土	神奈川県高等学校県民大会兼国スポ予選会 女子個人6位 神奈川県高等学校春季大会兼関東大会予選会 女子団体2位 男子団体4位 神奈川県高等学校総合体育大会兼全国総合体育大会県予選会 女子団体優勝 男子団体3位 第69回関東大会 女子団体出場 第70回全国総合体育大会 女子団体出場 女子団体 令和7年度インターハイ出場
バドミントン（男）	水、金、日（火、木は不定期）	新人戦県大会団体ベスト32 シングルス、ダブルス県大会出場
バドミントン（女）	火水木土（金は外練）	新人戦県大会シングルスベスト16 北相地区冬季大会シングルスダブルスI部 優勝
ダンスドリル	水～月	All Japan Cheerleading & Dance Championship USA Nationals 2025 高等学校編成 Song/Pom部門 Large A 第2位 ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2025 決勝大会 高校生編成 Cheer Dance部門 第2位 Performance Cheer Grand Final 国際招待大会推薦出場 KENTO MORI DREAM LIVESHOP 出演
硬式テニス（男）	月水木金土	神奈川県高等学校テニス大会 団体ベスト32 神奈川県高等学校新人テニス大会 団体ベスト32 ダブルス本戦出場 北相地区夏季テニス大会 団体ベスト4 シングルス本戦出場 北相地区冬季テニス大会 ダブルス本戦出場
硬式テニス（女）	火水木金土	神奈川県高等学校テニス大会 女子シングルス本戦出場
山岳	火水金	神奈川県高等学校総合体育大会登山競技 兼 全国高等学校総合体育大会県予選 優秀校 第69回関東高等学校登山大会 出場
物理化学	火水金	・All JACコンテスト電話部門マルチオベジュニア 部門 15位/17局・第1回FOXハンティング神奈川県大会 個人4,6,8位入賞/26名 学校対抗：準優勝/ 8校・SupercomputingContest2025 予選 3・2級問題完答・第36回全国高等学校アマチュア無線コンテスト 7MHz 団体 5/8位 21MHz 個人 3/5位 50MHz 個人 6/6位 430MHz 団体 2/5位・第20回全国高等学校ARDF競技大会 スプリント競技：個人44位/109位 団体12位/20校 クラシック競技： 27/125位 団体10位/22校・第25回日本情報オリンピック 一次予選突破8名 二次予選1名突破 セミファイナル1名突破 ファイナル出場1名・第46回全 市全部コンテスト電話部門マルチオベジュニア 6位/7局・ゲームクリエイター甲子園2025 1名出場・第2回FOXハンティング神奈川県大会 個人： 3.6位入賞/18名 学校対抗：優勝/8校・第36回神奈川県高等学校アマチュア無線大会 個人：優勝（4名）/約20名 学校対抗：優勝/7校・第15回科学の甲 子園 神奈川県大会（SS研と合同で出場）筆記4位 実技11位 総合8位（24チーム中）
SS研	火水木金	サイエンスワンター 2025 第18回高校生パイオン2025 第15回科学の甲子園神奈川県大会 サイエンスフェスティバル2025
演劇		
音楽	月水金	第92回 NHK全国音楽コンクール 神奈川県コンクール奨励賞
吹奏楽	主に火水木金土曜日	第31回 日本管楽合奏コンテスト全国大会（優秀賞） 第14回 日本学校合奏コンクール全国大会（優秀賞） 厚木市制70周年記念事業「あつぎプラダン大会2025」（最優秀賞）
写真	不定期（休日や夏休みなど年5回程度校外 撮影会を実施、体育祭などの学校行事の撮影）	神奈川県高等学校写真連盟主催写真コンテスト入賞5名
美術	火（美術展前は月曜日も活動）	第71回県高等学校美術展 奨励賞受賞
英語	水	
文芸	水	第50回全国高等学校総合文化祭 秋田総文2026 文芸部散文の部 神奈川県代表
囲碁将棋		
園芸		
茶華道	水	Ikenobo 花の甲子園2025 関東南大会3位
新聞	毎週水曜日に実施する定例の編集会議を中心に、年3回の厚高新聞発行と 不定期発行の号外作成に向けて取材・執筆・編集・校正を行っています。	県のコンクールで3位相当。文化部の全国大会である総合文化祭にも毎年のように参加しています。
軽音楽	火水木金土	令和7年度 第24回神奈川県高等学校軽音楽コンテスト決勝出場 令和7年度 神奈川県高等学校総合文化祭 第23回高等学校軽音楽コンクール決勝出場
アコースティックギター	火～金曜日	
AIC	ディベート：月・金曜日	模擬国連大会に合わせて活動、月1回の全体ミーティング有り
クイズ研究	火金	2025年度第5回アメリカバウル大会参加 AQL2025神奈川リーグ参加



【物理化学部・SS研 瀧 奏太さん】

厚木高校には、勉強だけでなく、部活動や探究活動などを通して自分の興味や関心を追求している生徒がたくさんいます。

私も、1年生の「ヴェリタス」の授業をきっかけにプログラミングに興味を持ち、情報オリンピックでの入賞を目指して独学で学習を進めたり、物理化学部で仲間とともに活動をしてきました。その結果、アジア太平洋情報オリンピックで入賞し、文部科学大臣特別賞を受賞することができました。もし勉強だけに力を入れる校風だったら、このような挑戦や成果は得られなかったと思います。

厚木高校には、文武両道を実践しながらさまざまな分野で活躍している生徒が多くいます。皆さんもぜひ、自分の興味や可能性を広げられる分野を見つけて、挑戦してみてください。

厚木高校の進路指導

3年間の進路計画に基づいた組織的な支援体制のもと、きめ細かな面談やデータ分析により一人ひとりの第一希望の進路実現に向けた指導を実践しています。また、幅広いキャリア教育を充実させ、高い目標へ向かうチャレンジ精神の育成を目指しています。

2026（令和8）年春 合格実績

国立大学	合計	現役
北海道大	2	2
弘前大	1	1 医1
岩手大	1	1
東北大	8	6
筑波大	11	9
千葉大	3	3
お茶の水女子大	7	7
電気通信大	4	3
東京大	3	1
東京外大	2	2
東京学芸大	4	3
東京芸大	1	1
東京科学大	16	16
東京農工大	6	3
一橋大	3	3
横浜国立大	24	23
富山大	1	1
信州大	5	1 医1
名古屋大	2	1
滋賀医大	1	医1
京都大	3	3
大阪大	1	1
奈良女子大	1	1
高知大	1	医1
九州大	1	1
佐賀大	1	1 医1
長崎大	1	1
合 計	114	95

公立大学	合計	現役
国際教養大	2	2
福島県立医大	1	1 医1
東京都立大	21	21
神奈川県立保福大	1	1
川崎市立看護大	1	1
横浜市立大	8	8
都留文科大	1	1
名古屋市立大	1	1
兵庫県立大	1	1
合 計	37	37

国立大学校	合計	現役
国立看護大学校	1	1
防衛大学校	1	1
合 計	1	1

専門学校	合計	現役
慈恵看護専門学校	1	1
東京ホスピタリティ・アカデミー	1	1
合 計	1	1

私立大学	合計	現役
岩手医大	1	1 医1
国際医療福祉大	2	2
青山学院大	101	101
大妻女子大	1	1
学習院大	21	19
北里大	22	20 医1
杏林大	6	6
慶應義塾大	43	35
工学院大	18	12
国学院大	19	18
国際基督教大学	3	3
駒澤大	24	24
実践女子大	1	1
芝浦工大	16	15
順天堂大	3	3
上智大	60	57

※医は医学部医学科、現役は内数

昭和医大	2	1 医1
昭和女子大	1	1
昭和薬科大	2	2
成蹊大	7	6
成城大	16	16
聖路加国際大	3	3
専修大	18	15
中央大	91	89
帝京大	4	2 医1
東海大	15	15 医4
東京医大	2	2
東京慈恵会医大	2	2
東京女子大	5	5
東京農大	15	14
東京薬大	10	9
東京理大	52	41
東邦大	1	1
東洋大	19	19
日本大	38	37
日本医大	1	1
日本女子大	5	5
日本赤十字看護大	3	3
法政大	115	106
星薬科大	2	2
武蔵大	4	4
東京都市大	34	34
武蔵野医大	1	1
明治大	183	170
明治学院大	28	27
立教大	48	46
早稲田大	72	66
麻布大	4	4
神奈川大	17	16
立命館大	2	1
関西大	1	1
近畿大	3	3
関西学院大	2	2
その他の私立大学	45	32
合 計	1214	1122

長期休業中の講習

- ・夏休み、冬休みの長期休業中に、基礎力強化、先取り学習、応用力育成、受験対策など、多くの講座を開講しています。
- ・自分に合った講座に集中的に取り組むことにより、弱点を克服し、さらに発展的な力を蓄えることができます。

知の探究講座

- ・1、2学年の10月に実施します。企業や大学の研究室を訪らし、「本物の研究や学問」を直接体験します。
- ・多くの生徒が知的好奇心を喚起され、自らの将来を展望するきっかけとしています。

「職業」を知る講演会

- ・各界の一線で活躍されている専門家の方を講師として招き、「プロフェッショナルとは何であるか」について講演頂いています。

自習室と進路室

- ・自習室では個別ブースが充実し、静かな環境のもと多くの生徒が落ち着いて学習に取り組んでいます。
- ・赤本がずらりと並んだ進路室は3年生を中心に利用する生徒が多く、各大学のパンフレットやキャリアプランの情報誌、豊富な受験参考書類も置いてあり、随時貸し出しを行っています。



令和9年度入学者選抜について

令和9年度入学者選抜において、厚木高等学校では学力検査のほかに特色検査（自己表現検査）を実施する予定です。

- ・選考資料の取り扱い比率は次表のようになっています。

	学習の記録 (評定)	学力検査	学習の記録 (観点)	特色検査 (自己表現検査)
第1次選考	4	6		2
第2次選考		7	3	2

- ・特色検査（自己表現検査）の概要は次表のようになっています。

評価の観点	検査の概要
●論理的思考力・判断力・表現力 ●情報活用能力 ●創造力及び想像力 ●科学的思考力・判断力・表現力	●提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査を行う。 ●検査時間は60分とする。

Q1 学習の記録（評定、観点）および学力検査の教科による重点化はありますか。

A. 重点化はありません。どの教科も偏りなく勉強してください。

Q2 面接はありますか。

A. 面接は行いません。学力検査と特色検査（自己表現検査）を受検してください。

充実した高校生活（卒業生より）



瀧上 恵さん 進学先 東京大学 文科三類

厚木高校での三年間は、語り切れないほどの思い出にあふれています。

入学して最初の行事は戸陵祭体育部門。文化部門と並ぶ一大行事です。先生、生徒全員が全力を注ぐからこそ生まれる一体感がつくる、「厚高の行事が1番だ」とたくさんの人に胸を張って言われるほどの熱気に圧倒されました。

誰もが自分の部活動に誇りをもって活動しているのも、魅力の一つです。私は吹奏楽部に所属して、夏のコンクールや全国大会、演奏会などの貴重な経験をさせて頂きました。演奏も組織運営も、自分たちでこだわりを持って創り上げることの難しさ、達成感を学びました。活動を通じた人との出会いは、大きな刺激となり、今でも連絡を取るほどの深い仲を築くことができました。

もちろん、厚木高校の魅力は学習環境にもあります。

受験期も塾に通っていなかった私は、学校で開催される講座や先生の添削のお世話になりました。何より、たくさんの先生方が明るく励まし、真摯に向き合ってくださったおかげで最後まで諦めず志望校に挑戦できました。

どの瞬間をとっても厚木高校でしか経験できなかったと思える大切な時間です。長いと感じていた登下校の歩き時間も、友達と話せるかけがえのない時間だったと実感できます。全力を尽くすからこそ、忘れられない経験をすることが出来ます。

皆さんもぜひ厚木高校で一生に一度の三年間を過ごしませんか？



上 佳佑さん 進学先 東京科学大学 生命理工学群 生命理工学系

私は厚木高校に進学して大正解だったと感じています。その理由の一つが「文武両道」の校風です。生徒たちは勉強と部活動の両方に本気で取り組んでおり、私が所属していたサッカー部でも、どちらにも偏ることなく両立していました。

部活動ではチームの目標に向かって、一人ひとりが自分の役割を果たしながら全力で取り組みました。また、受験勉強では、部活の仲間が支え合える存在であると同時に、互いを高め合う良きライバルでもありました。そうした中で、「やるときはやる、楽しむときは楽しむ」というメリハリの大切さを学びました。

さらに、厚木高校の魅力は周囲の人々を含めた環境の良さにあります。友人や先生方に支えられ、安心して学校生活に集中することができました。

現在の大学生活では、環境の広がりとともに、新たな分野に挑戦する機会が増えています。学問ではアストロバイオロジーや脳科学に関心を持ち、研究に取り組みたいと考えています。また、フットサル部やセバタクロサークルに所属し、高校で培った文武両道の精神を大切にしながら、充実した日々を送っています。



宮本 修吾さん 進学先(海外大進学) マサチューセッツ大学アマースト校 マニング情報コンピュータサイエンス学部 コンピュータサイエンス専攻

私の進路は少し特殊で、先生方によると、アメリカの学部課程への直接進学は厚木高校でも珍しいケースだそうです。そんな前例の少ない道に挑戦すると決め、私は高校3年間を過ごしてきましたが、この挑戦は、先生方の手厚いサポートと、互いに高め合える仲間がいなければ決して成し遂げられなかったものだと感じています。

入学して最初の英語の授業で、私は「アメリカの大学に行きたいです」と先生に相談しました。するとすぐに模擬国連という活動を紹介してくださり、その後も課外活動のサポートや英語の勉強について、熱心に向き合い続けてくださいました。厚木高校は、生徒の「やりたい」という思いを見逃さず、どんな未知の挑戦でも全力で応援してくれる場所だと思います。

また、この3年間で、私の夢を笑う友達は一人もいませんでした。進路や目標、進学先の国が違って、一生懸命努力する人を必ず応援してくれる。そんな温かく、力強い空気が厚木高校にはあります。この環境があったからこそ、私は迷うことなく挑戦を続けることができました。

仲間たちと夜遅くまで練習した模擬国連、試行錯誤を重ねた研究活動、毎日夢中になって取り組んだ体育祭のダンス。そのどれもが濃密な時間であり、かけがえのない課外活動として、合格へとつながりました。

厚木高校での3年間は勉強・部活・行事と忙しいですが、その分、人生で一番熱く、濃い時間になります。

進学を考えているみなさん、ぜひこの厚木高校に飛び込み、最高の3年間を過ごしてください。

令和8年度 厚木高校 学校説明会等日程

■学校説明会

第1回 令和8年10月 3日(土) 本校

(事前申込みが必要です。詳細は後日、厚木高校HPにて御案内いたします。)

第2回 令和8年11月21日(土) 本校

(事前申込みが必要です。詳細は後日、厚木高校HPにて御案内いたします。)

■戸陵祭文化部門

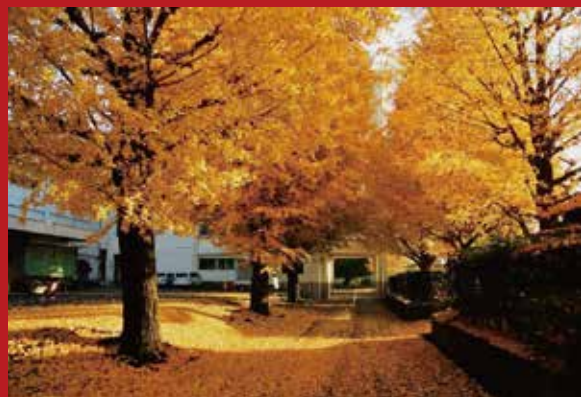
※一般公開 9月5日(土) 9:30~15:30

9月6日(日) 9:30~15:30

■体験授業

10月 3日(土)

詳細は後日、厚木高校HPにてご案内いたします。



■交通

本厚木駅から徒歩20分

本厚木駅よりバスで7分

駅前②番乗場 厚25 厚26 系統

「厚木高校前」下車徒歩3分

■アクセス



〒243-0031

神奈川県厚木市戸室二丁目24番1号

神奈川県立厚木高等学校

電話 046-221-4078

FAX 046-222-8243

URL <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/atsugi-h/>